



久原 大輝

小野寺太志選手と今季から加わるアーロン・ラッセル選手が、ネーションズリーグで躍動した。

小野寺選手は、試合を重ねるごとに調子を上げ、スパイクとブロックでポイントを量産。後衛に下がってもサーブとディフェンスで5位入賞に大きく貢献



ホテルでくつろぐ小野寺選手(右)と高橋アナリスト



日本代表で活躍期待

した。ハードな日程が続くが、体調管理とけがには十分気を付けて、さらなる飛躍を広島から期待したい。

ラッセル選手は米国代表のアウトサイドヒッターとして、攻守に大活躍。センター付近からバックアタックを打つ高速パイプ攻撃や、正確かつスピードの速いサーブはさすがの一言だ。

大阪大会でラウル・ロサノ監督と視察に行った亀渕雅史通訳が少し話したようで、「見た目通りのナイスガイ」と性格面を絶賛していた。

26日からはポーランドとスロベニアで世界選手権が開催。2選手に加え、こちらも今季から仲間になる中国代表の江川選手ジャンチヤンが出場予定。世界トップの舞台でしのぎを削り合う、仲間の姿にぜひ注目していただきたい。

本年度は選手だけでなく、スタッフで高橋和也アナリスト、全日本女子代表コーチとして徳元幸人副部長も国を背負い、選手をサポートしている。

(JT広島マネジャー)